

令和6年度 第1回 機械流通委員会議事録

開催日時 令和6年4月25日(木) 午後14時00分から

開催場所 東北遊商会議室及びZoom(Web会議システム)

第1号議案 4月17日開催「全商協」第3回機械流通委員会結果に関する件

柳機械流通副委員長から、Zoom(Web会議システム)において行われた機械流通委員会結果について、次のとおり報告があった。

第1号議案 来期の各地区遊商での技能研修会について

(佐々木委員長) 研修資料等について、事前に機械流通運営部に相談の上、たたき台として作成した資料に基づき、今後、遊技機取扱技能研修センターにも内容を確認してもらう。組織委員会へ報告をし、その結果を当委員会で報告する。

(九州遊商 國分委員) 研修資料について、昨年、当委員会で確認してもらった内容の一部加筆修正し問題数を増やした。

座学資料については、昨年の研修センターでの講習内容を過不足ないように抜粋し、歴史については附則資料として使用して頂きたい。

筆記問題については、各地区遊商から出題しているものを集め、その中から重複しないように抜粋し3パターンの作成を行った。補足として問1～問5(計20問)まで仕分けされているパターンと仕分けていない20問連番のパターンがあるが、仕分けされているパターンは、筆記試験の内容が明記されている中古遊技機流通事業者技能研修に関する実施要領第7条の第1項～第5項が、問1～問5に対応している。

パターンごとの問題の内容は一緒であり、統一問題が20問、これに、各地区遊商独自の問題10問を追加し計30問になる。地区遊商においては、問1～5に分けているもの、20問連番のもの、使用しやすいほうを使用して構わない。

なお、設問の3パターンは、各地区遊商で独自に3×3の9パターンができる。

(佐々木委員長) 更新研修会の内容が各地区バラバラにならないよう、全商協で取りまとめて説明できるように進めていきたい。8地区が同じ問題を使用することで合否のパーセンテージが出せるような方向を考えた上で、機械流通運営部の方でも事務局と相談して当委員会に反映していく。

また、各地区遊商で更新研修会を開催する際は、研修センターとZOOMを繋げて共有するのも1つの方法ではないかとの意見も出ていたので、それらも踏まえて当委員会の意見も聞きながら進めていきたい。

担当役員もそれでよろしいか。

(中国遊商 山本理事長・四国遊商 植田理事長) 問題無し。

第2号議案 Web申請における書類の原本管理等の運用方法について

(佐々木委員長) 原本管理についてのルールを決めて、ルール違反の販社に対しては、全商協規約の罰則に該当することを何処に明記するか説明できるように委員会での意見を統一していきたい。既に地区遊商ではWeb申請を開始しているため、その中で規約を改正するにあたっては警察庁への説明や中古機流通協議会での説明など、様々な問題も出てくるので、「Web申請における書類の原本管理等に関する同意書(案)」を作成した。

同意書の1~3の事項は、3月12日開催(全商協)理事会で承認済みなので、当委員会で承認が取れたら、「Web申請における書類の原本管理等に関する同意書(案)」を当委員会の提案として理事会等へあげ、運用開始日は、理事会等で相談して決定する。

また、売買契約書について枝番もなく1冊が同じ番号であることもあり、現行の売主・買主・組合提出用の3枚綴りから変更できないか検討し改正案を3つ作成した。

(中部遊商 谷野委員) 売買契約書について、原本がどれを指しているのか不明確であり、ロット番号が1冊全て同じというもおかしいとの話が出ていたことから、①6機種記載できるもの、②12機種記載できるもの、③甲から乙から丙から丁でそのままコピー1枚で流れるもの、それぞれ3パターンを作成した。

①・②はホールから購入して販社が作成しホールに渡す→売主欄、買主欄に捺印→次の移動の際には全て売主が作成して買主に渡す流れとなる。

(佐々木委員長) 今後も各地区委員会、組織委員会、理事会での意見を聞きながら進めていきたい。各地区遊商でも谷野副委員長作成の案を参考にしながら、色々な案を検討して頂き、何かあれば全商協事務局まで意見を出してほしい。

(中部遊商 谷野委員) 売買契約書の承認印廃止の件はどうなったか。

(佐々木委員長) 具体的な日程については、「Web申請における書類の原本管理等に関する同意書(案)」が理事会で承認された後に速やかに廃止の方向で進めていく。

第3号議案 その他

1 設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品供給について

(佐々木委員長) メーシーから、日工組を介して全商協(中部遊商)に部品供給に関する相談があった。内容としては、一次販社が中部と東北にないことから、地区遊商をまたいでの部品発注ができるかどうかというもの。

(中部遊商 谷野委員) 詳細説明として、メーシーから、中部地区において、直近までは一次販社がおり問題なく設置外の部品供給を行っていたが、その一次販社がなくなってしまったため、そのような場合どうすればよいか相談があった。

近隣では静岡に一次販社があることを確認したが、その場合、東遊商の承認印が必要になり、中部で部品発注して東遊商に承認印をもらうことになり手続きがおかしくなる。

また、組合からは販社を指定することはできないことをメーシーには話しているので、当委員会で何か良い案があれば意見を聞きたい。

補足として、サミー(株)は今回と同様のケースで、組合から一次販社を指定して対応する流れになった経緯がある。

(佐々木委員長) メーシーから一次販社を指定してもらうか、もしくは近隣の遊商を経由して部品を供給してもらうか、どちらかの方法で対応することとなる。東北遊商もメーシーの一次販社がないが、何か意見はあるか。

(東北遊商 永山委員) こちらで決めるのではなく、メーシーに、地区内の販社から選択してもらうか、近隣の遊商の承認印を貰うか決めてもらったほうがよいのではないかと。現状、東北では4～5年メーシーからの部品発注は無いが、今後増える可能性はあるので、だれがどこへ発注したらよいのか方向性を決めてもらえれば、それに沿って対応していきたい。

(佐々木委員長) メーシーへどの方法がよいか照会して決める方向でいく。

(中部遊商 谷野委員・東北遊商 永山委員) 承知した。

※ 補足：メーシー社が中部遊商へ来訪されるので、販社を指定いただけるのか対応を任せることとしている。

2 スマート遊技機動作確認ユニットについて

佐々木委員長より、スマート遊技機動作確認ユニットについて、半年に一度のリセット作業の他に、特殊なエラー発生時にも組合側でリセット・再設定作業を行う必要があるが、その際の作業についての料金は徴収せず、無償で対応する方向で組織委員会に案を出すことが報告された。※回胴遊商も無償対応

3 後日書類提出のWeb化について

佐々木委員長より、中部遊商主導で進めている6単組の後日書類のWeb化については、試験運用を経て全販社での本運用を開始し問題が発生していないことを、組織委員会及び理事会に報告する旨が報告された。

第2号議案 令和6年度 技能研修「更新研修」に関する件

令和6年度 技能研修「更新研修」について、次のとおりとすることが了承された。

(1) 更新研修開催日・開催場所等について

No.	開催日	県名	場 所
1	9月25日(水)	青森	アスパム(青森県観光物産館)
2	9月26日(木)	岩手	マリオス(盛岡地域交流センター)
3	10月2日(水)	福島	ビッグパレット福島(福島県産業交流館)
4	10月8日(火)	宮城	東北遊商会議室
5	10月9日(水)	宮城	東北遊商会議室
6	10月10日(木)	宮城	東北遊商会議室

(2) 通知発出日等について

No.	日 程	項 目
1	8月26日(月)	開催案内(希望日二択)
2	8月30日(金)	参加希望日締切
3	9月5日(木)	研修日確定案内
4	9月25日(水)～10月10日(木)	技能研修「更新研修」開催
5	10月11日(金)	「再試験」案内通知(販社代表者宛に再試験通知を発出)
6	10月16日(水)	「合格通知」発出(ランク評価・筆記試験不正解説含む)
7	10月18日(金)	『再試験』(新規研修会への希望があった際は合同で開催)

(3) 開始時間・受講者数等について

1	開始時間	第1部・午前10時00分～、第2部午後1時30分～
2	受講者数	第1部・概ね15名～20名、第2部・概ね15名～20名
3	対象者数	190名(R6.4.23現在) ※委員・販社試験官省いた人数175名

(4) 筆記・実技試験内容及び合否結果について

No.	項 目	内 容
1	筆記試験	これまで設問は20問であったが、全商協において筆記試験は全国30問に統一することに改正されたことに伴い、本年度より、 30問の正誤択一方式で、(8割)24問以上で合格とする。 正解23問以下は後日再試験とする。
2	実技試験	「納品時点検」を想定した27項目全てを行う。 ランク評価については、継続審議する。
3	合否結果	当日合否結果表を、両試験受験後手渡しで公表していたが、 本年は10月16日(水)に、実技ランク評価及び筆記試験不正解の解説を含めた「合格通知」を発出する。

※ 筆記及び実技両試験の内容見直し(確定)了承されたい理事会へ上申し、東北遊商「技能研修取扱規程」別紙、新規及び更新研修合格基準の改正を行う。

(5) タイムスケジュール (1日2部構成) (1部あたりの所要時間は約1時間50分)

No.	内 容	時間	担当
1	・更新研修受講要領及び27点検項目点検方法ポイント説明 ・(座学)中古流通時の留意点説明	20分 ～30分	委員 事務局
2	【実技試験】(受講ナンバー1番～5番実技試験会場へ移動) 受験後、その場で間違い箇所説明を受け、メイン会場へ戻る	25分	委員 試験官
3	【筆記試験】(受講ナンバー6番～20番) ・30問の正誤択一方式、24問(8割)以上で合格	15分	事務局
4	【筆記試験】(受講ナンバー1番～5番) ・30問の正誤択一方式、24問(8割)以上で合格 ・各受験者は、筆記試験終了しただいお帰りいただく	15分	事務局
	【実技試験】(受講ナンバー6番～20番実技試験会場へ移動) 受験後、その場で間違い箇所説明を受け、メイン会場へ戻り 実技試験終了を告げお帰りいただく ※ 11番以降の方は、先行受験者が実技試験終了を告げに返られたら順次実技試験会場へ移動し受検し、受験終了後メイン会場へ戻り実技試験終了を告げお帰りいただく	75分	委員 試験官

※「閉会式」は行わず、筆記試験・実技試験の両受験が終了した順にお帰りいただく。

(6) 研修会実技試験用遊技機購入について

実技試験用遊技機について、現在使用している遊技機に破損している箇所が見受けられるため、新たに5台購入することが意義なく了承され、柳副委員長(株)廣村商事)、柏木委員(有)カシワギ産業)、最上委員(株)レジャー産業秋田)、山内委員(有)第一遊機)、高橋理事長(株)迫遊機)各社の在庫を確認いただき、次回委員会において審議する。

(7) 遊技機等の運搬・保管について

今年度の運搬先について討議され、昨年同様(株)サンラインへ委託することが了承された。

(8) 会場等概算額について

内 容	詳 細	令和6年度	前年実績
協力会社	(有)ジャパン・セキュリティ・サービス(講師派遣・他)	800,000-	791,714-
会場費 (9時～17時)	青森：アスパム(青森県観光物産館)	45,210-	45,210-
	(昼食・飲料)	17,000-	16,900-
	岩手：マリオス(盛岡地域交流センター)	69,960-	69,960-
	(昼食・飲料)	17,000-	16,095-

	福島：ビッグパレット福島 (昼食・飲料)	32,540- 17,000-	32,540- 16,591-
	仙台：東北遊商会議室 (昼食・飲料・他)	13,000-	12,215-
運 送	(株)サンライン	230,000-	194,700-
	総 額 (税込)	1,233,424-	1,195,925-

- ① 昨年 JSS 社に作成いただいた「27 点検項目 DVD」及び「遊技機点検マニュアル」をそのまま使用するが、点検間違いが多いNo.8・10・13 及びビニール開封時の点検方法を、同社に昨年作成物に追加として、詳しい動画を作成いただく依頼をする。
- また本年度も、試験官養成研修会を開催するにあたり講師として招致する。
- ② 研修会開催前に、27 項目点検方法参考動画の URL (YouTube 動画) を「サイボウズ」掲示板に掲載し、各自が確実に受講前に視聴することを願う。
- ③ 宿泊料金が急騰しているが、宿泊先は安価なホテルを選定する。

第 3 号議案 令和 6 年度 技能研修更新研修会「試験官」の選出に関する件

令和 5 年度更新研修会の販社試験官 1 名が、自身の身分証明書を返納したことに伴い、後任者を前年度更新研修「特 A ランク」16 名の中から 1 名を人選された。

また、今年度の試験官としての承諾を得るため、新たな販社試験官及び令和 5 年度の試験官が属する各販社代表取締役宛てに、諾否通知を发出する。

なお、承諾得しだい、5 月 20 日前後に開催する試験官養成研修会に参加いただく。

第 4 号議案 機械流通委員会「委員欠員の補充」に関する件

現在、機械流通委員会において委員が 1 名欠員していることに伴い、機械部会へ 1 名の選出をお願いしたところ、2 名からの自薦通知書が提出された。

ついては、自薦者 2 名に対して、令和 6 年 5 月 7 日(火)に事務局会議室で、委員長、副委員長との面談会を執り行う。なお、両名へ交通費のみを支給することが了承され、理事会へ事後報告する。また、委員の任期については、委員会設置規約第 4 条第 1 項及び第 3 項に基づき、補欠のため選出された委員の任期は、前任者の在任期間、令和 7 年度通常総会の終結時までである。

第 5 号議案 令和 6 年度 「指導員」養成研修会への出席者選任に関する件

6 月 26 日(水)及び 27 日(木)の 2 日間、(一社)遊技機取扱技能研修センター主催による、令和 6 年度指導員養成研修会が開催されるにあたり、当組合からの出席者を柏木委員並びに山内委員及び新たに委員となる者 3 名とすることが了承された。

第5号議案 中古遊技機流通に関する件

1 新書類作成システム(WEB申請)等について

(1) 後日書類提出のWEB化

3月14日に事前説明会を実施し、翌週の3月18日より全社一斉に運用を開始し、問題なく運用できている。細かい改善事項や要望は、その都度、中部遊商に出している。

一部販社から、後日書類の一括提出はできるようにならないのか要望はあったが、中部遊商によれば、「今のシステムに組み込むことはできないので、別のシステムを新たに構築することになり、別途費用等が掛かるため、導入には検討を要する」とのこと。

(2) WEB申請の追加機能等

認定申請「ぱちんこ遊技機等点検確認済書」について、右上部に「印刷日時」が印字されるようになった。中部遊商に印字する理由を確認したところ、いまのシステムの仕様上、確認済書を作成・持参せず、先に認定点検・QR送信したのもので、事後に作成した確認済書を結合して申請することができてしまうため、印刷日時により、確認済書の作成→認定点検(QR送信)という正式な手順を踏んでいることを表す担保するためのものとのこと。

別記様式第2号	印刷日時 2024/4/15 15:22
認定申請 ぱちんこ遊技機等点検確認済書	
下記のぱちんこ遊技機等について実施要領第5条に基づき点検確認を行った結果、異常のないことを確認しました。	
登録販売業者/特別営業者 東北遊商	打刻書類交付番号
販社主任者/振替管理番号 東北 本部	販社主任者番号 88-8887

(3) 新機歴管理システムの進捗状況

2月末にナツメアタリが解約されたことに伴い、3月以降、ホール情報の変更があった際は、TSC社の新機歴管理システムにホール情報を登録し、シーズウェブ社の新書類作成システムに反映させている。また、新機歴管理システムの構築が完了するまでは、随時、全商協から各単組へ、システムのテスト操作の依頼があり、その都度、当組合でもテスト操作を行い、不具合等を報告済みである。なお、新機歴管理システムについては構築途中であり、機歴の自動入力等の実装や、本格的な運用時期は未定である。

(4) 4月3日中国遊商主催 新書類作成システム(WEB申請)検討会

事務局から、4月3日中国遊商主催による新書類作成システム(WEB申請)に係わる検討会の結果について、次のとおり報告があった。

- ・ 後日書類 Web 提出進捗状況について
- ・ セキュリティシール管理に伴いシステム改修について
- ・ 新機歴管理システム導入に伴う運用方法について

(5) 4月18日全商協主催 新機歴管理システムの入力方法に関する事務局会議

今後、実装が予定されている新機歴管理システムと新書類作成システムの自動連携を行

うに当たり各単組の機歴管理システムの入力方法を確認し統一を図るために開催されたもの。

新機歴管理システムが導入された場合、新書類作成システムで作成される「遊技機の移動に伴う機歴連絡及び書類発給等依頼書」の設置元 1～3 の欄及び再設置欄に記載される設置元情報を、新機歴管理システムの機歴入力欄 前ホール 1～4 に順に詰めて自動入力されることとなった。なお、組合側で管理する新機歴管理システムの自動入力に関するもので、販社側には何ら影響無し。

2 スマート遊技機「動作確認用ユニット」のレンタルについて

事務局から、次のとおり報告があった。

- (1) 組合へ希望があったスマート遊技機動作確認ユニット 52 台分(予備 3 台含む)の支払いについて 3 月 22 日に全商協へ総額 144 万 8,260 円(税込)支払いを行った。
- (2) 組合はユニットをレンタルするにあたり、組合員と「レンタル契約 申込・誓約書」を取り交わす必要があり、3 月 26 日(火)に希望全販社「20 社(49 台分)」より、1 年目のレンタルにかかる諸費用総額 124 万 4,600 円の振込確認がとれ、翌 27 日(水)に誓約書等の原本を全て受領した。
- (3) 3 月 29 日(金)に組合へユニットが納品され、翌週 4 月 1 日(月)に取扱説明書・請求書原本を同封し希望先へ発送を行った。
- (4) ユニット「リセット」について、初期ロットの有効期限が 9 月 30 日に設定されていることから、1 か月前の 8 月 26 日(月)頃に、貸与中の全 20 社へリセット案内通知を发出予定。なお、ユニットのリセット操作やエラー解除等に伴う再設定は、組合側で行うため、組合・販社間の「ユニット発送費用」を『双方発払い』とするか異議なく了承された。
- (5) (参考) 諸費用等については、下表のとおり。

東北遊商からの加盟組合員へのユニット 1 台当たりのレンタル諸費用 (2024年4月～)

品名	年数	レンタル料	リセット料	保証金(初年度のみ)	合計
スマート遊技機動作確認ユニット	1年目	13,200円(税込)	2,200円(税込)	10,000円(非課税)	25,400円(税込)
	2年目	13,200円(税込)	2,200円(税込)	—	15,400円(税込)
	3年以降	—	2,200円(税込)	—	2,200円(税込)

※途中解約時の返金等については、以下のとおりとする。

- ・保証金は、原則、ユニットの返却をもって返金します
ただし、ユニットに故障・破損等があった場合は、保証金の返金はいりません。
- ・レンタル料及びリセット料の返金はいりません。
- ・機器の故障等により、修理費用が発生する場合は、別途実費請求とする。

3 納品設置時における通信トラブル以外の「理由書」について

事務局から、令和 6 年 2 月 13 日～令和 6 年 4 月 24 日の期間における、納品設置時における通信トラブル以外の理由書提出状況について 5 件報告された。

4 「早期発給」依頼について

事務局から、令和6年2月13日～令和6年4月24日の期間おける、早期発給依頼について1件報告された。

第7号議案 技能研修「新規研修会」に関する件

- 3月度の研修会へ1社1名の希望があり、3月26日(火)に山内委員の講師により執り行い合格とされた。
- 4月度の研修会へ2社2名の希望があり、4月17日(水)に柏木委員の講師により執り行い兩名合格とされた。
- 5月度への受講希望は、4月24日現在、1社1名の申込申請準備中であることの報告があり、申請があった際は、ローテーション最上委員講師の基で執り行う。

第8号議案 設置外の中古遊技機及び認定機への部品発注に関する件

1 設置外の「中古」遊技機への部品発注

- (1) 2月度は「6件・6台」、3月度は「5件・5台」である。
- (2) 4月度は、4月24日現在「3件・3台」である。
- (3) 全国の状況は、下表のとおり。

■2023年度 設置外の【中古】ばちこ遊技機への部品供給の件数、台数 (2018/04/01より運用開始)

地区名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		(2024)1月		2月		3月		合計	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数
北海道	2	2	6	6	1	1	6	21	2	2	2	2	3	3	2	2	3	3	3	3	4	4	7	7	41	56
東北	0	0	7	16	9	17	9	17	10	14	4	4	4	4	8	8	6	7	6	6	6	6	5	5	74	104
東日本	23	24	10	11	19	19	35	47	8	8	15	16	12	17	13	13	26	36	18	18	20	20	25	27	224	256
中部	8	12	5	13	9	21	5	14	9	10	2	2	6	6	6	5	4	28	3	5	5	6	3	5	65	127
関西	41	59	29	49	24	24	19	19	6	6	23	23	14	20	13	15	19	22	11	11	37	43	33	36	269	327
中国	1	1	1	2	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	7	8
四国	0	0	4	7	1	1	2	2	1	1	3	4	2	2	0	0	1	2	0	0	0	0	2	2	16	21
九州	12	27	11	27	17	33	8	20	13	19	7	8	9	10	5	5	7	10	2	2	6	12	6	9	103	182
小計	87	125	73	131	81	117	85	141	49	60	57	60	50	62	47	48	66	108	43	45	79	92	82	92	799	1081

2 設置外の「認定機」への部品発注 (2020/04/01より運用開始)

- (1) 2月度、3月度は「0件」。
- (2) 4月度は、4月24日現在「0件」である。
- (3) 全国の状況は、下表のとおり。

●2023年度 設置外の【認定】ばちこ遊技機への部品供給の件数、台数 (2020/04/01より運用開始)

地区名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		(2024)1月		2月		3月		合計	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数										
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東日本	0	0	0	0	2	2	2	2	5	5	1	1	3	3	0	0	10	10	9	9	7	7	7	7	46	46
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	3	3
関西	1	1	4	4	2	2	19	19	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3	4	4	0	0	17	17	51	51
中国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
四国	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2
九州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	5	2	2	0	0	0	0	8	8
小計	1	1	4	4	5	5	21	21	5	5	1	1	5	6	1	1	19	19	15	15	9	9	25	25	111	112